

2018（平成 30）年を振り返って

- (1) 合併後の第 4 代上田市長として土屋陽一市長が就任
 - ・ 3 月 25 日執行の上田市長選挙で 29,131 票を獲得して初当選し、4 月 9 日に市長就任
 - ・ 母袋創一前市長が合併後 3 期 12 年の任期満了により勇退（平成 30 年度・特別表彰）

- (2) 資源循環型施設の建設に向けて
 - ① 市長就任日に地元役員等（資源循環型施設建設対策連絡会、諏訪部自治会、下沖振興組合）と面会（4 月 9 日）
 - ② 諏訪部地域の住民との懇談会及び説明会を開催（5 月 24 日、8 月 2 日）
 - ③ 「サテライト市長室 in 清浄園」を 5 月末から 7 月上旬までに 7 回開催（15 組・31 人）
 - ④ 資源循環型施設建設対策連絡会との意見交換会（5 月 30 日、7 月 12 日、9 月 5 日）
 - ⑤ 「資源循環型施設検討委員会」が発足（11 月 28 日）
 - ⑥ 清浄園廃止に向けた南部終末処理場への「し尿前処理下水道投入施設」建設に向けた下之条自治会との懇談会を開催（4 月 25 日、11 月 21 日）

- (3) 2019 年ラグビーワールドカップに向けて
 - ① ラグビー・イタリア代表チームのトレーニングキャンプを受入。菅平高原での合宿、地元小中学校・高校での交流事業を実施、長野市 U スタジアムでの国際親善試合（5 月 26 日から 6 月 3 日）
 - ② 土屋市長がイタリアを訪問し、来年のトレーニングキャンプの実施方法について意見交換、代表チームの国際試合を視察（11 月 8 日から 11 月 12 日）
 - ③ ヴェネツィア室内合奏団の公演（10 月 8 日）、イタリアを学ぶ連続講座の開催

- (4) スポーツ・文化芸術分野での若者の活躍
 - ① 上田西高等学校が第 96 回全国高等学校サッカー選手権大会に 12 年振り 2 度目の出場を果たし、優勝した前橋育英に敗れるものの全国第 3 位（ベスト 4）の大健闘（1 月）
 - ② 韓国・平昌で開催された冬季オリンピックに岩渕香里選手、今井胡桃選手が出場し、岩渕選手がジャンプノーマルヒル女子第 11 位、今井選手がスノーボード女子ハーフパイプ第 15 位の成績を収める（2 月）
 - ③ 女子バレーボールの「ルートインホテルズ ブリリアントアリーズ」の 2019 年度からの Vリーグへの参戦が決定（11 月）
 - ④ 第 42 回全国高等学校総合文化祭（2018 信州総文祭）が開催され、「演劇部門」、「美術・工芸部門」をサントミュージゼで開催（8 月 7 日から 8 月 11 日）。あわせて姉妹都市・豊岡市との高校生交流事業も実施

- (5) 地域づくりと子どもたちの健やかな環境整備に向けて
 - ① 大阪府北部地震でのブロック壁倒壊事故を踏まえて、公共施設の安全点検を実施し、通学路に面したブロック塀解体の補助制度を創設（9 月）
 - ② 今夏の全国的な酷暑を受けて、保育園や小中学校のエアコン整備事業に着手
 - ③ 神川地区拠点施設整備事業（神川公民館、神川統合保育園）の推進、建物建築工事が終了（11 月 5 日）

- ④丸子統合保育園の実施設計等に着手
 - ⑤中学3年生までの子どもを対象とした福祉医療の新制度が全県一斉にスタート(8月)
 - ⑥丸子中央病院への病児・病後児保育センターの設置に向けた支援(来春開所)
- (6) 地域内分権の確立に向けて
- ①地域の声を聴く「サテライト市長室」の実施
(丸子8月29日、真田8月31日、武石9月5日)
 - ②第7期地域協議会がスタート(4月23日、合同委嘱式)
 - ③「西部地域まちづくりの会」が設立(6月26日)され、10地域において住民自治組織が設立
- (7) 産業振興、地域の活性化に向けて
- ①東信州次世代産業振興協議会において「東信州次世代イノベーションプラン」策定
(5月16日)
 - ②所沢市と「産業交流に関するフレンドシップ協定」を締結(7月24日)
 - ③菅平高原アリーナがオープン(9月1日)
 - ④メルシャン株式会社が陣場台地への「椀子ワイナリー」建設に着手(10月25日)
- (8) 地域の都市基盤整備、交通体系の充実にに向けて
- ①長野県道路公社が管理する「平井寺トンネル」が無料化(8月25日)
 - ②上田市千曲川×依田川かわまちづくり計画が登録(3月26日)
 - ③上田市のしなの鉄道「ろくもん」及び上越市のえちごトキめき鉄道「雪月花」の相互乗入事業が実現(ろくもん4月7日、雪月花4月13日)
- (9) 庁舎の改修・改築に向けて
- ①改修・改築事業の新本庁舎基本設計を策定(9月末)。南庁舎の耐震化を推進(今年度未完了)
 - ②2020年度の竣工に向けて武石地域総合センターの実施計画を推進
 - ③丸子地域自治センターの耐震化に向けて、実施設計業務を予算化
- (10) シティプロモーション活動の展開
- ①テレビ埼玉を活用した、埼玉、神奈川、千葉エリアを対象とした情報の発信
 - ②東日本連携・創生フォーラム(さいたま市)への参加(11月、2年目)
 - ③Webサイトを活用した「旅RUN」(7月)、「うえだ大好き」の公開(9月)
 - ④「FMとうみ」を活用した上田市オリジナル番組・緊急ラジオ放送が開始(11月)、専用アプリを構築し、メール配信サービスと連携
 - ⑤信州上田観光協会が発行するパンフレット「MISSION 上田の魅力を攻略せよ!」が、「日本タウン誌・フリーペーパー大賞2018」の自治体PR部門で優秀賞を受賞
 - ⑥上田真田まつりに、東京ディズニーリゾート®35周年スペシャル・パレードが登場(4月29日)